

152 オキナガイ

(オキナガイ科)

兵庫県ランク:B

Laternula anatina

環境省ランク:指定なし

種の概要

本州から九州に分布。やや内湾の潮間帯下部から浅海帯の砂泥底に生息する。殻長40mm程度。殻は極めて薄く、半透明で表面に微顆粒がある。後部は細まり、外側へ反り、開く。内面は真珠光沢がある。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
○			○	○			○

県内分布

神戸市、高砂市、姫路市、たつの市、洲本市

県内における生息状況及びその他特記事項

AからBに変更。ナミガイ(貝類Cランク)と同様に、淡路島中部の内湾に面した干潟潮間帯下部のアマモ場周辺の泥混じりの細砂底より生貝が得られるが、生息数は非常に少ない。播磨灘西部の潮下帯では産地によって多産したが、潮間帯での生貝の確認は極めてまれである。

保護上の留意点

河口延長上や内湾環境下の細砂浜、アマモ場に生息することから、存在するこのような場所を保全する。



写真提供：増田修



写真提供：川渕千尋

【執筆者】 川渕千尋